

基本目標Ⅰ 社会情勢に応じて生き抜く確かな学力の育成

資料4

施策1 確かな学力を育む教育の推進

目指す姿	概要説明	施策の展開
①幼児教育の充実 ○こどもたちは生活や遊びなどを通して、人と関わる力や思考力、感性や表現する力など、人格形成の基礎が培われています。 ○子育てや幼児教育に関する相談・支援が適切に行われています。	こどもが様々な人やものとの関わることで得られる多様な経験は、心身の調和のとれた発達を培うために大変重要です。そのために、こどもにとって望ましい集団活動を実践できる教育・保育環境の充実を図ります。 また、特色ある幼児教育の実施や預かり保育の充実、家庭教育支援など、こども一人一人の成長と保護者ニーズに応じた適切な支援を行うことに取り組めます。	1 幼児教育・保育の質の向上 2 家庭と連携した支援の充実 3 公立園の維持・認定こども園化と幼児教育体制の強化（新） 4 幼児教育から小学校教育への円滑な接続の推進（新）
②学力向上の取組み ○児童生徒は意欲的に学習に取り組み、確かな学力が身に付いています。 ○児童生徒が学習に取り組むための教育支援体制が充実しています。 資料2のNo.5、15の「人間関係形成能力・社会生成能力」、「社会的自立」等への意見への対応	児童生徒の基礎的・基本的な知識及び技能の確実な習得、思考力・判断力・表現力等の育成、学びに向かう力、人間性等の涵養に努めます。 STEAM教育を推進し、文系・理系といった枠にとらわれず、各教科等の学びを基盤としつつ、様々な情報を活用しながらそれを統合し、課題の発見・解決や社会的な価値の創造に結び付けていく資質・能力の育成に努めます。 また、一人一人の教員が資質を高め、魅力ある授業を展開できるよう、教育力の向上を目指します。	1 学力向上プランの推進（拡） 確かな学力を育むための授業改善等（資料1のNo.5、15の意見への対応） 2 学習支援員等による学習サポート環境の整備 3 家庭学習の定着と充実（拡） 学習用タブレット端末の活用推進 4 教員の資質向上（拡） 教員の研修体制の充実 5 指導者用デジタル教科書やICT機器の活用による教育の推進（拡） ICTの活用強化（資料1のNo.44の意見への対応）

基本目標Ⅰ 社会情勢に応じて生き抜く確かな学力の育成

資料4

施策1 確かな学力を育む教育の推進

目指す姿	概要説明	施策の展開
③特別支援教育の充実 ○学校と家庭、関係機関が連携しながら一人一人の教育的ニーズに応じた教育や支援を行い、自立と社会参加できる人間を育成しています。 ○特別支援教育推進のための人的、物的環境が整備されています。	共生社会の形成に向けたインクルーシブ教育の推進に向け、特別な支援を要する幼児や児童生徒一人一人の教育的ニーズを把握し、学習上又は生活上の困難を克服し、自立と社会参加を進めるため、適切な指導や必要な支援を行います。	1 一人一人のニーズに応じた教育内容の充実 2 教育支援環境の整備 3 指導・支援の充実 4 教育相談の充実

基本目標Ⅱ 豊かな人間性と健やかな体を育み、ふるさとを大切にする教育の実現

施策2 豊かな心を育む教育の推進

目指す姿	概要説明	施策の展開
①豊かな心の育成 ○自己肯定感を身に付け、命を尊び、他者を思いやり支えあう心や自らの目標に向かって努力を続け、たくましく生きる力が育まれています。 ○気持ちの良い挨拶や返事ができ、誰とでも仲良く助け合い、時と場に応じた行動ができます。 ○ふるさとでの自然や文化、歴史に親しみ、郷土への愛着と誇りをもつ心が育まれています。	規範意識や公共心を身に付け、生命や人権を尊重する態度や豊かな人間性を育むために、様々な教育活動の充実を図ります。 児童生徒の達成感や自己肯定感を高めるために多様な自己実現の機会を設けます。 生まれ育ったふるさと魚津への興味・関心を高めるふるさとキャリア教育に引き続き取り組みます。	1 道徳教育の充実 2 生徒指導の充実 (拡) 不登校児童生徒の対策推進、こどもまんなか社会の実現、幼保小接続の取組推進等（資料1のNo.15の意見への対応） 3 いのちの教育の推進 4 交流教育の推進 5 ふるさとキャリア教育の推進 (拡) ふるさとキャリア教育やコミュニティ・スクールの取組の充実 6 英語教育の充実（新） 英語教育の充実（資料1のNo.19の意見への対応）
②家庭・地域との連携 ○学校・家庭・地域が連携・協働することで、児童生徒が地域に関心をもつとともに、基本的な社会性や豊かな人間性を身に付けています。 ○家庭や地域への積極的な情報発信や学校開放、地域学校協働活動の推進等、地域とともにある学校づくりが行われています。	コミュニティ・スクールの仕組みを活用して、学校と家庭、地域が教育の当事者として連携・協働し、地域とともに児童生徒の豊かな心を育みます。 保護者や地域住民の学校行事や活動参観への参加機会を広げるとともに、地域の人的・物的資源を活用して厚みのある教育活動を推進し、地域の特色を生かした学校づくりに努めます。	1 地域とともにある学校づくりの推進 (拡) 地域の力を生かした学校運営の充実等 2 家庭教育の充実 3 地域学校協働活動の推進 (拡) コミュニティ・スクールと地域学校協働活動の一体的な推進等

基本目標Ⅱ 豊かな人間性と健やかな体を育み、ふるさとを大切にする教育の実現

施策3 健やかな体を育む教育の推進

目指す姿	概要説明	施策の展開
①望ましい生活習慣の育成 ○「早寝・早起き・朝ごはん」が定着し、望ましい食生活等の生活習慣が身に付いています。 ○自主的に生活の目標や計画を立てて、規則正しい生活を送ることができます。 ○マナーやルールを守って、情報機器を活用しています。	学校と家庭、地域が連携し、子どもたちの望ましい生活習慣の定着に向けた取組みを進めます。	1 望ましい生活習慣の定着 情報モラル教育の充実 2 食育の推進
②こどもの体力向上 ○子どもたちが自ら進んで運動やスポーツの実施、体力の向上に取り組んでいます。 ○子どもたちは幼児期から運動に取り組む機会があり、生涯にわたって運動に親しむことができる環境が整っています。	体力・運動能力調査等の結果分析をもとに授業改善を進め、体力向上を図るとともに、子どもたちが自ら進んで運動やスポーツに取り組むことで、健全に成長するよう促します。また、総合型地域スポーツクラブやスポーツ少年団等の関係機関、学校、幼稚園や保育園、行政、家庭、地域等が連携し、市民スポーツ活動の育成・支援に努めます。	1 学校等における体力向上の取組みの推進 2 地域や家庭と連携した学校体育・スポーツの推進及び部活動の活性化

基本目標Ⅲ こどもの健やかな成長を支える教育環境の充実

施策4 学びを支える教育環境の整備推進

目指す姿	概要説明	施策の展開
①安全・安心な学校施設の充実及び通学路の安全対策 ○こどもたちが、安全・安心な学校で快適に学んでいます。 ○災害発生時には、地域住民の応急避難所として、重要な役割を担っています。 ○計画的に学校施設の適切な維持管理が行われています。 ○通学路の安全が確保されています。	学校施設の老朽化対策、防災対策の強化、ICT環境の整備・活用、多様な学習活動への対応、環境への配慮など、様々な課題に対処し、学習環境の質の向上を目指し、適切な学校施設の維持・管理を図っていきます。 また、通学路の安全点検を定期的に実施など、通学時における児童生徒の安全対策推進に努めます。	1 地域防災・防犯拠点施設としての整備の推進（拡） 防犯対策の強化 2 通学の安全対策 施策4の2から移動 3 学校施設の適正な維持管理（拡） 学校体育館の空調設備の整備推進
②教育の効果を高める環境の充実 ○誰一人取り残されず、相互に多様性を認め、高め合い、他者のウェルビーイングを思いやることのできる教育環境が整えられています。 ○こどもたちが、学校での集団生活を通して、協調や対立、共感や反発などの多様な人間関係を体験し学びながら、社会性や集団性を培い、成長を遂げています。	児童生徒が学校生活を通じて適切に社会性を身につけ、健やかに発達していくための教育環境について、ハード及びソフトの両面から検討を進め、より良い教育環境の充実に努めます。	1 きめ細かな教育の充実 2 小中学校教育の在り方検討（新） 今後の学校教育環境の在り方検討のための検討会設置（資料1のNo.6、7、30、31、32、33、35の意見への対応）

基本目標Ⅲ こどもの健やかな成長を支える教育環境の充実

施策4 学びを支える教育環境の整備推進

目指す姿	概要説明	施策の展開
③学びのセーフティネットの継続 ○全ての児童生徒が、家庭の経済状況によらず等しく教育を受けています。 ○保護者をもつ教育に関する悩みについて、必要な助言が行われています。	家庭の経済状況等により、意欲あるこどもたちの学習機会が損なわれないよう、必要な支援を引き続き実施していきます。また、こどもや保護者が抱える教育に関する問題について、相談しやすい環境を整えるとともに、関係機関等と連携しながら、悩んでいる保護者の情報の共有と支援策の検討・提供を行います。	1 就学援助と奨学金貸与制度の実施 2 関係機関等との連携した支援 3 教育相談に関する開かれた窓口
④学校における働き方改革の推進 ○教職員が心身共に健康で、児童生徒と向き合いやすい環境整備が図られています。 ○業務量管理・健康確保措置実施計画に基づき、時間を意識した働き方となるよう個々の教員の意識改革と保護者や地域の理解が図られています。	社会の変化に伴い、学校が抱える課題が複雑・多様化する中、教員の長時間勤務の是正が喫緊の課題となっています。学校の働き方改革の実現には、教育委員会や学校の取組みの充実はもとより、教員一人一人の意識改革や保護者・地域の方等の理解が大切です。教員が心身の健康を損なうことなく、児童生徒と向き合い、充実した教育を実践するために関係者が連携して取り組んでいきます。	1 学校の働き方改革に向けた環境整備（新） 2 部活動の地域展開の推進（新） 3 教員の意識改革と保護者・地域等の理解（新）

基本目標Ⅳ 生涯を通じた学びの推進と芸術文化やスポーツに親しむ機会の充実

施策5 ふれあい豊かな生涯学習の推進

目指す姿	概要説明	施策の展開
①地域での教育力の向上 ○こどもたちが地域の中で、人・歴史・文化・自然とふれあい、心豊かで健やかに成長していきます。 ○こどもたちが、地域の伝統行事・地域おこし・社会奉仕などの活動を通じて、多くの人々と交流し、健全な社会性を育てています。 ○地域・家庭・学校が連携・協働し、地域社会全体でこどもたちの成長を支えるネットワークが構築されています。 ○地域住民が、コミュニティセンターの事業や活動を通じて、教養を高めながら、活力のある地域づくりを行っています。 地域と学校の連携・協働体制を記載	地域では、学びを通じて心の豊かさを養うため、こどもから高齢者まで幅広い世代の人々が集まり、多彩な活動を展開しています。特に、小学生のこどもたちを対象とした放課後子ども教室や土曜教室の一層の充実・拡充に努めています。 また、コミュニティセンターは学びの場であるだけでなく、誰もが利用しやすい地域住民の集いの場として機能しています。こどもたちと地域住民が、伝統行事・地域おこしや社会奉仕活動などを通じて、交流できるよう支援していきます。	1 生涯学習活動振興事業 2 放課後子ども教室等推進事業
②生涯を通じた学びの推進 ○市民が、生涯にわたり、それぞれのライフステージに応じた学びを行っています。 ○市内の社会教育施設や民間事業者等で情報共有を図りながら、身近で気軽に学べる環境が充実しています。 コミセン化による「社会教育施設」の文言の見直し ○学びを通じ、個人が成長するとともに、個々の学びの成果を地域で共有することにより、地域コミュニティが活性化しています。	あらゆる世代の市民が、それぞれの目的や社会の新たな課題に応じて自由に学びの場や機会を選択し、生涯にわたり、いつでも、どこでも自己実現に向けた学習ができるよう、学び続ける環境づくりと地域の教育力の向上に努めます	1 多様な主体との連携による学習機会・情報の提供 リカレント教育（学び直し）の推進（資料1のNo.22の意見への対応） 2 生涯学習に関わる施設の連携・情報の提供 3 生涯学習を通じた人づくり・地域づくりの推進

基本目標Ⅳ 生涯を通じた学びの推進と芸術文化やスポーツに親しむ機会の充実

施策5 ふれあい豊かな生涯学習の推進

目指す姿	概要説明	施策の展開
③図書館機能の充実と読書活動の推進 ○多くの市民が生涯学習の場として図書館を活用しています。 ○家庭や地域、学校が連携し、常に子どもたちの身近に本がある環境が整い、子どもたちの読書活動が積極的に推進されています。	こどもから高齢者まで市民が教養を高める社会教育施設として図書館機能を強化するとともに、まちづくりの拠点として図書館ボランティアや各種団体等と協働し、図書館の活用を推進します。	1 地域資料の収集と活用 2 図書館ボランティアの育成と協働 3 レファレンスサービスの充実 4 こどもの読書活動の推進 5 連携による図書館サービスの実施 6 デジタル社会に対応したサービスの提供（新） 電子図書館の充実等
④ふるさとの歴史や自然、文化の保存・継承・活用 ○ふるさとの歴史や自然、文化が継承され、市民が郷土の伝統と文化に誇りを持ち、地域に愛着を持って暮らし続けています。 ○貴重な文化財を保存・継承・活用するとともに、新たな指定や登録等をめざして調査や手続きを進めています。	ふるさとの歴史や自然、文化等を顕彰し、幅広く市民の理解を深める啓発活動を行い、本市の貴重な地域資源である文化財等について、関係団体と連携しながら、保存・継承・活用に努めています。	1 文化財の保存・継承・活用 2 文化財の指定・登録と啓発

基本目標Ⅳ 生涯を通じた学びの推進と芸術文化やスポーツに親しむ機会の充実

施策5 ふれあい豊かな生涯学習の推進

目指す姿	概要説明	施策の展開
⑤博物館の充実 ○常設展示の見直しや特色ある特別展・企画展の開催が行われています。 ○各博物館をはじめ地域や企業などと連携し、体験や学びを重視した活動が行われています。 ○各博物館が、展示、教育普及、調査研究資料の案内や提供などの機能を充実させるとともに、各館の魅力向上を図ります。 ○WebサイトやSNS、出版を活用した情報発信が積極的に行われ、社会教育施設との連携が進み、多くの人が生涯学習の場として博物館を利用しています。 ○安全で快適な学びと憩いの場としての機能を維持・向上させるため、将来を見据えた施設整備が進められています。	魚津歴史民俗博物館、魚津埋没林博物館、魚津水族博物館が連携し、魚津の歴史や文化、地域資源を生かしたより魅力ある博物館をめざして、企画や展示の充実と施設整備を行います。また、アウトリーチ活動や、調査研究活動を強化するとともに、情報発信や体験を重視した普及啓発活動を進めます。	1 特色ある常設展示の整備及び特別展・企画展の開催 2 地域資源を生かした体験教室（拡） 小中教育活動との連携強化（資料1のNo.25の意見への対応） 3 博物館情報の発信 4 水族館施設の老朽化対策と建替えの検討（新）

基本目標Ⅳ 生涯を通じた学びの推進と芸術文化やスポーツに親しむ機会の充実

施策6 豊かな心を育む芸術文化活動の推進

目指す姿	概要説明	施策の展開
①芸術文化活動の推進 ○生活にゆとりと潤いを与える芸術、文化、芸能、音楽活動等により、 市民が心豊かに暮らし 、魅力ある地域づくりが行われています。	市民へこころのゆとりや潤いをもたらすため、多様な芸術・文化、音楽活動などを積極的に支援し、幅広い芸術文化活動の振興を図っていきます。	1 芸術・文化活動の推進 2 文化活動団体等との連携

施策7 健やかな心と体をつくるスポーツ活動の推進

目指す姿	概要説明	施策の展開
①生涯スポーツ・レクリエーションの推進 ○市民の誰もが、それぞれの世代に応じた運動やスポーツを主体的、継続的に楽しんでいます。 ○スポーツやレクリエーションを通じて、地域の人々が深い絆で結ばれた一体感や活力ある地域社会が実現されています。	市民の誰もが、いつでも、身近なところでスポーツやレクリエーションを継続して楽しめるよう、各世代に応じたスポーツに親しむことができる機会を提供するとともに、環境を整備します。	1 誰もがスポーツを楽しめる機会の確保（拡） インクルーシブなスポーツ環境の整備 2 関係団体との連携 3 学校体育施設開放の推進 4 施設の整備と利用促進 （拡） 新設した室内温水プールの利用促進

基本目標Ⅳ 生涯を通じた学びの推進と芸術文化やスポーツに親しむ機会の充実

施策7 健やかな心と体をつくるスポーツ活動の推進

目指す姿	概要説明	施策の展開
②競技スポーツの推進 ○選手層の拡大とともに、指導者の育成が図られています。 ○世界の舞台で活躍する選手が生まれています。	全体的な競技力向上のためにも、選手層の底辺の拡大、指導者の育成に努め、全国や国際的に活躍する選手の輩出をめざします。また、ジュニア選手の強化、育成により選手として活躍した子どもたちが、将来、地域スポーツの指導者や選手強化スタッフとしての一翼を担うという、好循環の創出をめざします。	1 ジュニア指導、指導者研修の実施 2 競技団体等の育成（拡） 国が取り組む中学校部活動の地域展開の受け皿となるクラブチームの支援 3 トップアスリートによる「スポーツ教室」の開催 4 功労者の顕彰
③スポーツによる活力のあるまちづくりの推進 ○スポーツの交流・体験イベントに市内外から多くの人々が訪れています。 ○豊かな自然やスポーツ環境・施設を有効活用したスポーツイベントやスポーツ合宿が行われています。	国や世代、性別、障がいの有無等にとらわれず、スポーツを通じた交流事業を行うことで相互理解を促し、市内外から参加者を呼び込むスポーツ大会やイベントの開催、大学等のスポーツ合宿の誘致など、地域の特色を活用したスポーツツーリズムの推進を図ることにより、関係人口の拡大や地域の活性化をめざします。	1 スポーツによる交流事業の実施 スポーツを通じた地域活性化や観光・特産品PR活動の推進 2 スポーツに関連した情報の発信